

令和4年度 実務経験のある教員による主な授業科目

1. 商学部

(1) 学部等共通科目

科目区分		科目名	単位	期別	配当年次	担当教員名	身分	実務経歴 (所属機関等)	実務経験と授業との関係 (実務的教育内容)
商・専門科目	学部基礎科目	経営管理総論A	2	前期	2	角田 光弘	教授	日本電気株式会社	アカデミックと実務経験(NEC)の両面から、ゼミナール活動を展開いたします。
商・専門科目	学部基礎科目	経営管理総論B	2	後期	2				

計 4 単位

(2) 経営学科

科目区分		科目名	単位	期別	配当年次	担当教員名	身分	実務経歴 (所属機関等)	実務経験と授業との関係 (実務的教育内容)
商・専門科目	コース基本科目	人的資源管理論A	2	前期	3	石毛 昭範	教授	全国信用金庫連合会 社会保険労務士	全国信用金庫連合会(現 信金中央金庫)に勤務、人事部で人事関係業務を、経営開発部・総合研究所で人事関係コンサルティングの経験を有しています。また、社会保険労務士の資格を有しています。これらの経験を生かして授業展開を行います。
商・専門科目	コース基本科目	人的資源管理論B	2	後期	3				
商・専門科目	ゼミナール科目	3年ゼミナール(人的資源管理研究－企業における「ひと」の活用－)	4	通年	3				
商・専門科目	ゼミナール科目	4年ゼミナール(人的資源管理研究－企業における「ひと」の活用－)	4	通年	4				
商・専門科目	コース基本科目	入門イノベーション論	2	後期	2	井上 善海	講師	中小企業診断士	担当教員は、経営コンサルタントとしての実務経験を有し、イノベーションを起こした事例を豊富に用いた授業を行う。
商・専門科目	コース基本科目	イノベーション論	2	前期	3				
商・専門科目	コース基本科目	販売実務論C	2	前期	3	井上 近子	講師	株式会社ザ・ギンザ	担当教員は、小売業での実務経験を有し、当該科目における流通業の現状と課題について教授する。
商・専門科目	コース基本科目	販売実務論D	2	後期	3				
商・専門科目	ゼミナール科目	2年ゼミナール(リテールマーケティング(販売士)検定試験にチャレンジしよう)	4	通年	2				
商・専門科目	コース基本科目	消費者保護論	2	前期	3	小木 紀親	講師	第一生命保険株式会社	長年にわたり、消費者関連の組織(各役所など)での働きをサポートし、また社会活動としてボランティア及び消費者の支援なども積極的に行ってきた。2022年には、消費者庁から消費者支援功労賞(担当特命大臣表彰)を授与された。
商・専門科目	コース基本科目	経営戦略論A	2	前期	3	角田 光弘	教授	日本電気株式会社	アカデミックと実務経験(NEC)の両面から、ゼミナール活動を展開いたします。
商・専門科目	コース基本科目	経営戦略論B	2	後期	3				
商・専門科目	ゼミナール科目	3年ゼミナール(経営戦略論・実証研究－持続的競争優位の構築に向けた組織マネジメント)	4	通年	3				
商・専門科目	ゼミナール科目	4年ゼミナール(経営戦略論・実証研究－持続的競争優位の構築に向けた組織マネジメント)	4	通年	4				

商・専門科目	コース基本科目	ビジネス・ゲーム	2	前期	3	北中 英明	教授	サントリー株式会社	担当教員は民間企業での実務経験を有し、当該科目における企業経営に関する必要知識について教授します。
商・専門科目	コース基本科目	流通マーケティング特殊講義(営業管理論)	2	後期	2				
商・専門科目	ゼミナール科目	3年ゼミナール(DX時代の営業マネジメント)	4	通年	3				
商・専門科目	ゼミナール科目	4年ゼミナール(DX時代の営業マネジメント)	4	通年	4				
商・専門科目	コース基本科目	アントレプレナーシップ	2	前期	2	黒澤 佳子	講師	株式会社三菱銀行 九州日本電気ソフトウェア株式会社 あらた監査法人	担当教員は、銀行やIT企業、監査法人、経営コンサルティングの実務経験を有しており、それらを活かし、アントレプレナーシップの関連理論・フレームワークや現代的課題について教授します。
商・専門科目	コース基本科目	ビジネスプランニング	2	後期	3				
商・専門科目	コース基本科目	商品戦略論	2	前期	2	佐藤 正弘	講師	明治乳業株式会社	明治乳業株式会社(現:株式会社明治)の本社販売企画部企画グループにて、量販店向けのインスタ・プロモーションの企画立案と営業支援ツールの企画開発等を行っていた。
商・専門科目	コース基本科目	サービス・マーケティング論	2	後期	2				
商・専門科目	ゼミナール科目	4年ゼミナール(マーケティング戦略論)	4	通年	4				
商・専門科目	関連科目	経営学科特殊講義(業界・企業研究)	2	前期	3	田宮 寛之	講師	株式会社東洋経済新報社	担当教員は東洋経済新報社の記者として、企業への取材や学生の就活に関する取材を行なっている。また、成長企業や企業研究法に関する著書もある。これらの経験をもとに「業界・企業研究法」について教授する。
商・専門科目	コース基本科目	交通論A	2	前期	3	松田 琢磨	教授	公益財団法人日本海事センター企画	担当教員は、前職で海運に関して官庁、海運会社、港湾管理者とコミュニケーションをとって調査研究を進めた経験があります。貨物輸送以外にも旅客・航空などについても調査・執筆経験を持っています。
商・専門科目	コース基本科目	交通論B	2	後期	3				
商・専門科目	コース基本科目	国際物流論A	2	前期	3				
商・専門科目	コース基本科目	国際物流論B	2	後期	3				
商・専門科目	ゼミナール科目	3年ゼミナール(国際物流と貿易を学ぶ)	4	通年	3				
商・専門科目	ゼミナール科目	4年ゼミナール(国際物流と貿易を学ぶ)	4	通年	4				

計 80 単位

## (3) 国際ビジネス学科

科目区分		科目名	単位	期別	配当年次	担当教員名	身 分	実務経歴 (所属機関等)	実務経歴と授業との関係 (実務的教育内容)
商・専門科目	コース基本科目	観光概論	2	前期	2	太田 実	教授	東急観光株式会社(現東武トップツアーズ株式会社) 株式会社東京リーガルマインド 株式会社エヌ・ピー・アイ 榎矢野経済研究所	旅行業実務(法人営業)の経験があります。添乗日数は国内外合わせて約900日です。また、市場調査、コンサルを行う会社でレジャー領域を担当していました。現場で培った経験を活かしていきたいと思っています。
商・専門科目	コース基本科目	観光ビジネス論	2	後期	2				
商・専門科目	関連科目	国際ビジネス特殊講義(エアラインビジネス論)	2	前期	2				
商・専門科目	コース基本科目	旅行業講座A	2	前期	1				
商・専門科目	コース基本科目	旅行業講座B	2	後期	1				
商・専門科目	ゼミナール科目	2年ゼミナール(観光産業の基礎を学ぶ)	4	通年	2				
商・専門科目	ゼミナール科目	3年ゼミナール(観光産業論(旅行、航空産業を中心に観光産業を研究する))	4	通年	3				
商・専門科目	ゼミナール科目	4年ゼミナール(観光産業論)	4	通年	4				
商・専門科目	学科基本科目	コンテンツビジネス論	2	前期	3	荻野 健一	講師	株式会社日テレアクセスオン 株式会社ナレッジコミュニケーションズ	広告代理店でイベントプロモーション企画。テレビ局における番組企画・イベント企画。漫画雑誌創刊時の漫画賞のプロデュース・著作権管理などの実務を担当し、現在では地域文化によるメディア開発などを行っている。
商・専門科目	学科基本科目	国際秘書実務	2	前期	3	白石 美香	講師	NTTコミュニケーションズ株式会社 トレランスアクト株式会社	担当教員は、企業での実務経験を有し、当該科目における実践的な国際秘書業務について教授する。
商・専門科目	学科基本科目	秘書実務	2	前期	2				
商・専門科目	学科基本科目	サービス企業論	2	前期	1	住木 俊之	教授	株式会社ホテルニューグランド 財団法人日本ホテル教育センター	担当教員は、ホテルニューグランドにおいて実務経験を有し、当該科目では、サービス財における一般的な戦術の実務、ならびにサービス企業におけるマーケティング・マネジメントの実務等について教授する。
商・専門科目	学科基本科目	ホスピタリティ・ビジネス論	2	後期	1				
商・専門科目	ゼミナール科目	2年ゼミナール(ウェディングプランナーに必要とされるサービス技能ならびにブライダル産業におけるマーケティング)	4	通年	2				
商・専門科目	学科科目	入門ビジネスコミュニケーション	2	前期 後期	1	長尾 素子	教授	一般社団法人社会人基礎力協議会 株式会社TOKYO GLOBAL GATEWAY	一般社団法人社会人基礎力協議会代表理事、株式会社TOKYO GLOBAL GATEWAY(東京都英語村)取締役COOを兼務しています。
商・専門科目	学科科目	Intermediate Business English I	2	前期	3				
商・専門科目	学科科目	Intermediate Business English II	2	後期	3				
商・専門科目	ゼミナール科目	3年ゼミナール(異文化コミュニケーション研究)	4	通年	3				
商・専門科目	ゼミナール科目	4年ゼミナール(異文化コミュニケーション研究)	4	通年	4				

商・専門科目	学科基本科目	国際金融システム論A	2	前期	2	山村 延郎	教授	金融庁	金融庁における勤務経験に基づき、金融機関の健全性、金融サービスの適切性、金融市場の効率性について、制度を比較する調査・研究の方法を教授する。
商・専門科目	学科基本科目	国際金融システム論B	2	後期	2				
商・専門科目	関連科目	金融システム論A	2	前期	3				
商・専門科目	関連科目	金融システム論B	2	後期	3				
商・専門科目	関連科目	世界の地域社会と生活(ドイツ語圏)	2	後期	1				
商・専門科目	ゼミナール科目	3年ゼミナール(金融教育、フィンテック、サステイナブル・ファイナンスの研究)	4	通年	3				
商・専門科目	ゼミナール科目	4年ゼミナール(金融・証券、健康介護、コンテンツ・ビジネスの総合的研究)	4	通年	4				
商・専門科目	学科基本科目	国際コミュニケーション論	2	前期	3	依田 真門	講師	兼松江商株式会社	商社の海外プロジェクト部門に20年間在籍。うち約5年間は海外勤務。

計 70 単位

## (4)会計学科

科目区分		科目名	単位	期別	配当年次	担当教員名	身 分	実務経歴 (所属機関等)	実務経歴と授業との関係 (実務的教育内容)	
商・専門科目	学科基本科目	会計学特殊講義A(日商2級演習)	2	前期	2	清松 敏雄	准教授	青山監査法人(現 PwC あらた有限責任監査法人) (株)ビジネストラスト 清松公認会計士事務所 清松敏雄税理士事務所	担当教員は公認会計士および税理士としての実務経験を有し、当該科目の解説にあたっては、単に日商簿記検定に合格するためだけのテクニックを示すだけでなく、実務的な留意事項についてもコメントする。	
商・専門科目	学科基本科目	会計学特殊講義B(日商2級演習)	2	後期	2				担当教員は公認会計士および税理士としての実務経験を有し、当該科目の解説にあたっては、実務的な留意事項についてもコメントする。	
商・専門科目	学科基本科目	経営分析論	2	後期	2				監査法人、会計コンサルティング会社、公認会計士・税理士事務所での実務経験を有していますので、本授業で行う内容には極力、企業会計の実務的な内容を反映していきます。	
商・専門科目	学科基本科目	財務諸表分析論A	2	前期	3					
商・専門科目	学科基本科目	財務諸表分析論B	2	後期	3					
商・専門科目	ゼミナール科目	3年ゼミナール(財務諸表分析/簿記)	4	通年	3					監査法人、会計コンサルティング会社、公認会計士・税理士事務所での実務経験を有していますので、本ゼミで行う内容には極力企業会計の実務的な内容を反映していく予定です。
商・専門科目	ゼミナール科目	4年ゼミナール(財務諸表分析/簿記)	4	通年	4					

計 18 単位

令和4年度 実務経験のある教員による主な授業科目

2. 政経学部

(1) 学部等共通科目

科目区分		科目名	単位	期別	配当年次	担当教員名	身分	実務経歴 (所属機関等)	実務経験と授業との関係 (実務的教育内容)
政・専門科目	情報科目	情報科学論A	2	前期	2	上田 良寛	講師 (非常勤)	富士ゼロックス株式会社	IT 分野での研究/開発実務経験 40 年:AI、自然言語処理、文書管理システム、文書トレーサビリティ、Webサービス、IT サービスマネジメント、データ分析、機械学習、特許出願など
政・専門科目	情報科目	情報科学論B	2	後期	2				

計 4 単位

(2) 法律政治学科

科目区分		科目名	単位	期別	配当年次	担当教員名	身分	実務経歴 (所属機関等)	実務経験と授業との関係 (実務的教育内容)
政・専門科目	学科専門科目	都市政策	2	後期	3	池田 泰久	講師 (非常勤)	全国市長会 公益財団法人日本都市センター	全国の市等が設立した全国市長会という組織で永年地方財政の諸課題に向き合ってきました。また、都市政策を研究する公益財団法人日本都市センター研究室では、先進的な都市政策の課題の研究に携わってきました
政・専門科目	学科専門科目	国際機構論A	2	前期	2	土屋 志徳	准教授	外務省	外務省国際法局国際法課において、国際法専門調査員として実務経験を有する。
政・専門科目	学科専門科目	国際機構論B	2	後期	2				
政・専門科目	学科専門科目	国際法A	2	前期	2				
政・専門科目	学科専門科目	国際法B	2	後期	2				
政・専門科目	学科専門科目	法学特講(国際人権法)	2	前期	3				
政・専門科目	演習科目	2年ゼミナール(国際法から理解する国際社会)	4	通年	2				
政・専門科目	演習科目	3年ゼミナール(国際法から理解する国際社会)	4	通年	3				
政・専門科目	演習科目	4年ゼミナール(国際法から理解する国際社会)	4	通年	4				
									外務省国際法局国際法課で専門調査員として、国際法の実務での活用にも貢献した。国土交通省関東地方整備局にて、入札監視委員会委員を務めている(現職)。
									外務省国際法局国際法課で専門調査員として、国際法の実務での活用にも貢献した。

政・専門科目	キャリア・デベロップメント科目	CSR論【政経学部】	2	前期 後期	1	露木 美幸	講師 (非常勤)	東京都 特許庁	担当者は平成21年度東京都の中小企業の現状調査推進委員をつとめ「東京の中小企業の現状(製造業編)」において中小企業のCSRについて調査した。中小企業庁や市町村においてCSRについて講演している。さらに、企業の社員食堂とCSRの相関関係を研究し、テレビ・ラジオ・新聞・経済雑誌において取り上げられている。また、民間企業にCSR×SDGsマネジメントシステムによる企業価値向上設計指導助言。
政・専門科目	学科専門科目	知的財産権法A	2	前期	3				特許庁委託平成22年度産業財産権研究推進事業特別研究員として「特許法103条と責任法上の注意義務—産業財産権法の過失の推定規定の再検討—」について研究。 特許庁委託平成23年度産業財産権研究推進事業特別研究員として「多様化する間接侵害の解決法理の構築に向けた一考察」について研究。
政・専門科目	学科専門科目	知的財産権法B	2	後期	3				特許庁委託平成22年度産業財産権研究推進事業特別研究員として「特許法103条と責任法上の注意義務—産業財産権法の過失の推定規定の再検討—」について研究。 特許庁委託平成23年度産業財産権研究推進事業特別研究員として「多様化する間接侵害の解決法理の構築に向けた一考察」について研究。 平成25年度においてマイクロソフト知的財産研究助成基金より「ソフトウェア特許における複数主体の侵害問題の解決にかかる研究」研究助成。
政・専門科目	学科専門科目	地域振興論	2	前期	2	本多 俊貴	講師 (非常勤)	NPO 法人野外教育学修センター	NPO 法人野外教育学修センター「魚沼伝習館」事務局:森林事業(限界集落再生事業・新しい公共)を担当(2009年4月～2009年10月)
政・専門科目	学科専門科目	社会保障論A	2	前期	3	松井 丈晴	講師 (非常勤)	公益社団法人全国労働基準団体連合会	担当教員は、労働相談員としての経験を生かし、現在、当該科目におけるリアルに起きている問題に対し、解決策を提示した授業を行う。
政・専門科目	学科専門科目	社会保障論B	2	後期	3				
政・専門科目	学科専門科目	労働法A	2	前期	2				
政・専門科目	学科専門科目	労働法B	2	後期	2				
政・専門科目	学科専門科目	NPO論【政経学部】	2	前期	3	眞鍋 貞樹	教授	民社党 東京都小平市議会議員 特定失踪者問題調査会	NPOの役員として、カンボジアの小学校教科書作成活動、タイにおける日本人孤児への教育支援、ミャンマーにおける農業支援に携わる。現在では、ミャンマーの小学校建設・児童支援に取り組んでいる。
政・専門科目	学科専門科目	公務員論	2	後期	3				特別職地方公務員(市議会議員を3期)として勤務。
政・専門科目	学科専門科目	地方自治論	2	前期	1				市議会議員(3期)としての実務経験。
政・専門科目	学科専門科目	地方政治論	2	後期	1				

計 48 単位

## (3)経済学科

科目区分		科目名	単位	期別	配当年次	担当教員名	身分	実務経歴 (所属機関等)	実務経験と授業との関係 (実務的教育内容)
政・専門科目	学科専門科目	アフリカ経済論A	2	前期	2	伊藤 紀子	准教授	農林水産省	担当教員は、農林水産省の研究所においてアフリカの現地調査を継続してきたため、現場の状況を踏まえたアフリカ経済論を教授する。
政・専門科目	学科専門科目	アフリカ経済論B	2	後期	2				
政・専門科目	学科専門科目	国際協力論A	2	前期	2				
政・専門科目	学科専門科目	国際協力論B	2	後期	2				
政・専門科目	学科専門科目	国際経済特講(貧困の経済学)	2	後期	3				
政・専門科目	演習科目	2年ゼミナール(開発途上国の経済と社会)	4	通年	2				
政・専門科目	学科専門科目	ミクロ経済学Ⅰ	2	前期	1	岡崎 哲郎	教授	大原簿記学校 公務員試験研究所 公務員試験セミナー	専門学校(大原簿記学校、公務員試験研究所、公務員試験セミナー)での公務員試験や公認会計士資格試験向け講座講師や社会人向けビジネス・スクール(中央大学)での講師を永年務めた経験があります。
政・専門科目	学科専門科目	ミクロ経済学Ⅱ	2	後期	1				
政・専門科目	学科専門科目	公共経済学A	2	前期	3				
政・専門科目	学科専門科目	公共経済学B	2	後期	3				
政・専門科目	学科専門科目	中級ミクロ経済学Ⅰ	2	前期	3				
政・専門科目	学科専門科目	中級ミクロ経済学Ⅱ	2	後期	3				
政・専門科目	演習科目	2年ゼミナール(社会と個人の関係について論理的に考える)	4	通年	2				
政・専門科目	演習科目	3年ゼミナール(社会と個人の関係について論理的に考える)	4	通年	3				
政・専門科目	演習科目	4年ゼミナール(社会と個人の関係について論理的に考える)	4	通年	4				
政・専門科目	学科専門科目	中東経済論A	2	前期	2	小副川 琢	講師 (非常勤)	外務省	担当教員は、日本国政府外務省(大使館)での実務経験を有している。そこで、本科目においてはその経験を生かす形で、シリア情勢の説明において臨場感溢れる講義を実施する。
政・専門科目	学科専門科目	中東経済論B	2	後期	2				
商・専門科目	学科専門科目	サービス経済論	2	前期	3	黒澤 佳子	講師 (非常勤)	株式会社三菱銀行 九州日本電気ソフトウェア株式会社 あらた監査法人	担当教員は、銀行やIT企業、監査法人、経営コンサルティングの実務経験を有しており、それらを活かし、サービス経済関連理論やフレームワーク、企業の実践例について教授します。

政・専門科目	学科専門科目	マクロ経済学Ⅰ	2	前期	1	白石 浩介	教授	株式会社三菱総合研究所	担当教員はシンクタンクで景気予測に従事した実務経験を有する。景気の見方について解説したい。
政・専門科目	学科専門科目	マクロ経済学Ⅱ	2	後期	1				
政・専門科目	演習科目	2年ゼミナール(財政政策をプレゼンテーションする)	4	通年	2				
政・専門科目	演習科目	3年ゼミナール(財政研究)	4	通年	3				
政・専門科目	演習科目	4年ゼミナール(財政研究)	4	通年	4				
政・専門科目	学科専門科目	金融論A	2	前期	3	高橋 智彦	教授	日本生命保険相互会社 社団法人 日本経済研究センター派遣 ニッセイ基礎研究所株式会社出向 ニッセイアセットマネジメント株式会社出向 財団法人国際金融情報センター派遣	日本生命保険に22年間在籍した内、生命保険で投融資に7年、系列の投資顧問で株式投資調査に2年、系列のシンクタンクと日本経済研究センター、国際金融情報センターで投資環境分析に10年従事しました。
政・専門科目	学科専門科目	金融論B	2	後期	3				
政・専門科目	学科専門科目	国際金融論A	2	前期	3				
政・専門科目	学科専門科目	国際金融論B	2	後期	3				
政・専門科目	演習科目	2年ゼミナール(国際金融、金融を学ぶ)	4	通年	2				
政・専門科目	演習科目	3年ゼミナール(国際金融、金融を学ぶ)	4	通年	3				
政・専門科目	演習科目	4年ゼミナール(国際金融、金融を学ぶ)	4	通年	4				
政・専門科目	学科専門科目	医療経済学A	2	前期	3	丹野 忠晋	教授	公正取引委員会	公正取引委員会の競争政策研究センターで客員研究員(2005年～2008年)を務めて競争政策の基礎研究を行った。談合の研究や米国の病院の合併審査のサーベイを行った。IT企業のアドバイザー。
政・専門科目	学科専門科目	医療経済学B	2	後期	3				
政・専門科目	学科専門科目	産業組織論A	2	前期	3				
政・専門科目	学科専門科目	産業組織論B	2	後期	3				
政・専門科目	学科専門科目	ミクロ経済学Ⅰ	2	前期	1				
政・専門科目	学科専門科目	ミクロ経済学Ⅱ	2	後期	1				
政・専門科目	演習科目	2年ゼミナール(生きた経済を学ぶ)	4	通年	2				
政・専門科目	演習科目	3年ゼミナール(生きた経済を学ぶ)	4	通年	3				
政・専門科目	演習科目	4年ゼミナール(生きた経済を学ぶ)	4	通年	4				
公正取引委員会、競争政策研究センター、客員研究員。IT企業のアドバイザー。									
公正取引委員会競争政策研究センターで客員研究員(2005～2008年)を務めた。IT企業のアドバイザーを務めている。									

政・専門科目	学科専門科目	ロシア経済論A	2	前期	2	日臺 健雄	講師 (非常勤)	外務省 財団法人国際金融情報センター	2005年3月～2007年3月に在ロシア(モスクワ)日本国大使館経済部で専門調査員として勤務した。 また、2003年5月～2004年3月、2007年4月～2009年9月に(財)国際金融情報センターにて研究員として勤務した。
政・専門科目	学科専門科目	ロシア経済論B	2	後期	2				
政・専門科目	学科専門科目	経済発展論A	2	前期	3	松井 謙一郎	教授	三菱銀行 外務省出向 東京三菱銀行 財団法人国際協力システム出向 財団法人国際通貨研究所出向	メガバンクでの国際業務経験以外に、公的部門(外務省[在フランス日本大使館勤務]、日本国際協力システム)での国際協力、シンクタンク(国際通貨研究所)での経済調査など3度の出向経験も十分に活用致します。
政・専門科目	学科専門科目	経済発展論B	2	後期	3				
政・専門科目	学科専門科目	マクロ経済学Ⅰ	2	前期	1				
政・専門科目	学科専門科目	マクロ経済学Ⅱ	2	後期	1				
政・専門科目	学科専門科目	ラテン・アメリカ経済論A	2	前期	2				
政・専門科目	学科専門科目	ラテン・アメリカ経済論B	2	後期	2				
政・専門科目	演習科目	2年ゼミナール(企業を多面的にとらえる)	4	通年	2				
政・専門科目	演習科目	3年ゼミナール(グローバル経済の「ダイナミズム」を考える)	4	通年	3				
政・専門科目	演習科目	4年ゼミナール(グローバル経済を立体的・学際的にとらえる)	4	通年	4				
政・専門科目	学科専門科目	財政学A	2	前期	2				
政・専門科目	学科専門科目	財政学B	2	後期	2				
政・専門科目	自由科目	スポーツ経済論	2	後期	2				
政・専門科目	学科専門科目	地方財政A	2	前期	3				
政・専門科目	学科専門科目	地方財政B	2	後期	3				
政・専門科目	演習科目	2年ゼミナール(まちづくり、地方財政、公共選択)	4	通年	2				
政・専門科目	演習科目	3年ゼミナール(まちづくり、地方財政、公共選択)	4	通年	3				
政・専門科目	演習科目	4年ゼミナール(まちづくり、地方財政、公共選択)	4	通年	4				

政・専門科目	学科専門科目	経済政策論A	2	前期	3	山本 尚史	教授	株式会社三井銀行 海外経済協力基金	<p>担当教員は、政府系金融機関や民間金融機関に勤務した経験があるので、進捗管理の方法や必要な情報を得るためのネットワーキングなど、実務経験から得られた知見を授業に活かします。</p> <p>担当教員が受講したリーダーシップに関する専門家研修の手法を、このゼミナールでの教育に活用します。</p> <p>担当教員は実務者であったときにリーダーシップに関する専門家研修を受講しました。その研修の手法そのものを適用することは出来ませんが、その手法を応用して、このゼミナールでの教育に活用します。</p> <p>担当教員は、政府系金融機関や民間金融機関に勤務した経験があるので、進捗管理の方法や必要な情報を得るためのネットワーキングなど、実務経験から得られた知見を授業に活かします。</p>
政・専門科目	学科専門科目	経済政策論B	2	後期	3				
政・専門科目	学科専門科目	日本経済論A	2	前期	1				
政・専門科目	学科専門科目	日本経済論B	2	後期	1				
政・専門科目	演習科目	2年ゼミナール(パフォーマンスを高める三つの法則)	4	通年	2				
政・専門科目	演習科目	3年ゼミナール(パフォーマンスを高める三つの法則)	4	通年	3				
政・専門科目	演習科目	4年ゼミナール(日本経済論(地域経済の活性化))	4	通年	4				

計 174 単位

令和5年度 実務経験のある教員による主な授業科目

1. 外国語学部

(1) 学部共通科目

科目区分	科目名	単位	期別	配当年次	担当教員名	身分	実務経歴 (所属機関等)	実務経験と授業との関係 (実務的教育内容)
自由科目	観光ビジネス論Ⅰ	2	前	2	出村 明弘	講師 (非常勤)	株式会社プライムマネジメントコンサルティング代表取締役	担当教員は、三井観光開発のエグゼクティブ・マーケティングプロデューサーとして、長年にわたり経験してきた「地域振興」「観光振興」などの実務経験を活かし、当該科目における観光業界全体の現状並びに課題を明確にして、今後の観光ビジネスの在り方を教授します。
自由科目	観光ビジネス論Ⅱ	2	後	2				

計 4 単位

(2) 英米語学科

科目区分	科目名	単位	期別	配当年次	担当教員名	身分	実務経歴 (所属機関等)	実務経験と授業との関係 (実務的教育内容)
専門科目 選択科目Ⅱ	アメリカ研究入門	2	後	2	塩崎 智	教授	米国滞在中、「読売アメリカ」(読売新聞の現地紙)などで取材記事を執筆	担当教員は、1989年4月株式会社中央教育研究所に入社し、米国において4年間の新聞記者経験を経て、帰国後3年間のジャーナリスト実務経験(「読売アメリカ」、Japanese Children's Societyなど)があり、英語新聞の理解やホームページの作成などを通じて、当該科目におけるアメリカ事情全般について教授します。
専門科目 必修科目	3年ゼミナール	4	通	3				
専門科目 必修科目	4年ゼミナール	4	通	4				
専門科目 選択科目Ⅱ	英語教育研究A	2	前	3	居村 啓子	教授	松香フォニックス研究所	担当教員は、松香フォニックス研究所(現株式会社mpi松香フォニックス)での実務経験(児童英語教育関連)を有し、当該科目における理論に基づいた早期英語教育の実践について教授します。尚、これらの科目はJ-shine(NPO法人小学校英語指導者認定協議会:小学校での英語教育の普及・発展を支援)の認定する「小学校英語教育指導者資格」取得プログラムの必修科目となっています。
専門科目 選択科目Ⅱ	英語教育研究D	2	後	3				
専門科目 必修科目	3年ゼミナール	4	通	3				
専門科目 必修科目	4年ゼミナール	4	通	4				
専門科目 選択科目Ⅱ	通訳英語Ⅰ	2	前	3	河原 清志	教授	拘置所、陸上自衛隊、内閣官房、国際協力団体等の機関	当教員は、拘置所での司法通訳、アテンド通訳、国際学会での同時通訳、医療通訳研修などに加え、啓蒙書・国際協力団体のマニュアル・ビジネス文書・新聞記事・学術論文・学術的出版物・ドキュメンタリーフィルムの翻訳などの実務経験を有し、当該科目における日英、英日双方向による通訳者・翻訳者の役割について教授します。
専門科目 選択科目Ⅱ	通訳英語Ⅱ	2	後	3				
専門科目 選択科目Ⅱ	翻訳英語Ⅰ	2	前	3				
専門科目 選択科目Ⅱ	翻訳英語Ⅱ	2	後	3				
専門科目 必修科目	3年ゼミナール	4	通	3				
専門科目 必修科目	4年ゼミナール	4	通	4				
専門科目 選択科目Ⅱ	観光英語	2	後	2	田中 玲子	講師 (非常勤)	英語通訳案内士(旅行業界数社)	担当教員は旅行業界数社(阪急交通社等)からのインバウンドツアー実務経験及び、通訳案内士団体における試験対策・新人研修講師の経験を有し、当該科目における現場での簡潔な英語表現と逐次通訳技術を教授します。

計 40 単位

## (3) 中国語学科

科目区分	科目名	単位	期別	配当年次	担当教員名	身分	実務経歴 (所属機関等)	実務経歴と授業との関係 (実務的教育内容)
専門科目	必修科目	ビジネス中国語講読Ⅰ	1	前	2	関口 美幸	教授	太陽交易株式会社 コマースクワイエット株式会社 株式会社アイ・ピー・エム
専門科目	必修科目	ビジネス中国語講読Ⅱ	1	後	2			
専門科目	必修科目	ビジネス中国語講読Ⅲ	1	前	3			
専門科目	必修科目	ビジネス中国語会話Ⅲ	1	前	3			
専門科目	選択科目Ⅰ	観光中国語Ⅱ	2	後	2			
専門科目	選択科目Ⅰ	中国語翻訳法Ⅰ	2	前	2			
専門科目	選択科目Ⅰ	中国語翻訳法Ⅱ	2	後	2			
専門科目	選択科目Ⅱ	ビジネス中国語講読演習	2	後	2			
専門科目	選択科目Ⅱ	ビジネス中国語会話演習	2	後	2			
専門科目	必修科目	3年ゼミナール	4	通	3			
専門科目	必修科目	4年ゼミナール	4	通	4			

計 22 単位

## (4) スペイン語学科

科目区分	科目名	単位	期別	配当年次	担当教員名	身分	実務経歴 (所属機関等)	実務経歴と授業との関係 (実務的教育内容)
専門科目	選択科目Ⅰ	商業スペイン語Ⅰ	2	前	2	郷澤 圭介	NHK国際放送局	担当教員は、メキシコにて自動車・バイク関連のビジネス通訳業務、日本の半導体電子部品商社にてスペイン商社含む海外企業との貿易業務に従事した。スペイン語、特に商業・通訳に関し教授します。
専門科目	選択科目Ⅰ	商業スペイン語Ⅱ	2	後	2			
専門科目	選択科目Ⅰ	スペイン語通訳法Ⅰ	2	前	2			
専門科目	選択科目Ⅰ	スペイン語通訳法Ⅱ	2	後	2			
専門科目	必修科目	3年ゼミナール	4	通	3			
専門科目	必修科目	上級作文演習Ⅰ(A組)	1	前	3			
専門科目	必修科目	上級作文演習Ⅱ(A組)	1	後	3			
専門科目	必修科目	上級作文演習Ⅰ(B組)	1	前	3	エンリケ アルマ ラス	講師 (非常勤)	アスナーレス工業株式会社(旧スペイン・サンヨー株式会社)
専門科目	必修科目	上級作文演習Ⅱ(B組)	1	後	3			

計 16 単位

## (4) 国際日本語学科

科目区分	科目名	単位	期別	配当年次	担当教員名	身 分	実務経歴 (所属機関等)	実務経歴と授業との関係 (実務的教育内容)
専門科目	選択科目Ⅱ	2	後	1	中村 かおり	教授	マレーシア 国際交流基金クアラルンプール日本語センター 日本語教育派遣専門家	担当教員は、日本語教育機関の教師として20年以上の実務経歴を活かした、対話と協働的活動を取り入れた様々な教育や実践、日本語による表出的な学習スキル及び実践的な日本語教授法について教授します。
専門科目	選択科目Ⅱ	2	前	1				
専門科目	選択科目Ⅱ	2	後	1				
専門科目	選択科目Ⅱ	2	前	3	豊田 香	特任講師	翻訳業	担当教員は、NHKBSドキュメンタリー番組、DVD版等の映像翻訳と社会教育学会国際シンポジウムでの逐次通訳などの実体験を活かして、翻訳及び通訳について教授します。
専門科目	選択科目Ⅰ	2	後	2	渡部 裕子	講師 (非常勤)	独立行政法人日本学生支援機構東京日本語教育センター	担当教員は、キャリアコンサルタントとして就職支援の実務経歴を活かし、留学生へのキャリア教育、キャリア支援としての日本語教育について教授します。
専門科目	選択科目Ⅰ	2	前	3				

計 12 単位

令和5年度 実務経験のある教員による主な授業科目

4. 工学部

(1) 機械システム工学科

科目区分	科目名	単位	期別	配当年次	担当教員名	身分	実務経歴 (所属機関等)	実務経験と授業との関係 (実務的教育内容)
専門科目 選択科目	メカトロニクス	2	前	3	茂木 学	准教授	日本電信電話(株)	担当教員はNTTでの実務経験を活かし、メカトロニクスにおけるセンサ・制御・電気・情報・人工知能等の基礎的事項を教授します。
専門科目 選択科目	図学	2	後	1	松本 祐一郎	講師 (非常勤)	(株) 牧野フライス製作所	担当教員は、工作機械メーカーにおいて製品の開発設計業務に従事した経験を有しており、図学、機械工作法について、実例を基にした実務的な視点も交えて教授します。
専門科目 必修科目	機械システム工学設計製図Ⅰ(機械・国コ機械)	2	前	2				
専門科目 必修科目	機械システム工学設計製図Ⅱ	2	後	2				
専門科目 選択科目	機械工作法	2	前	2				
専門科目 選択科目	知的財産権	2	後	3	黒木 義樹	講師 (非常勤)	オンダ国際特許事務所 創英国際特許法律事務所	担当する3名の教員は、弁理士の国家資格を有し、特許事務所や勤務する企業の特許法務部門に所属するなど、十分な実務経験を有しており、実践的な知的財産権制度について教授します。
					増田 光吉	講師 (非常勤)	ソニー株式会社	
					温品 博康	講師 (非常勤)	正林国際特許商標事務所	
専門科目 選択科目	技術者倫理	2	前	3	桑江 良明	講師 (非常勤)	電源開発(株) 日本技術士会	担当教員は、電力会社の技術者としての実務経験と日本技術士会を通じた技術者倫理教育の普及に取り組んできました。この経験を活かし、技術に携わる専門職としての活動や行為の規範について自らが考える授業を通して、技術者倫理を教授します。

計 14 単位

## (2) 電子システム工学科

科目区分	科目名	単位	期別	配当年次	担当教員名	身分	実務経歴 (所属機関等)	実務経験と授業との関係 (実務的教育内容)	
専門科目	選択科目	基礎電磁気学	2	前	2	前山 利幸	(株)KDDI研究所	担当教員は通信会社において、通信業務や通信システム・通信機器の研究・開発の業務経験があり、この経験を生かして、当該講義と演習を通して社会で通用するための実践的な電磁気・電気磁気について教授します。	
専門科目	選択科目	応用電磁気学	2	後	2				
専門科目	選択科目	電気磁気測定	2	後	2				
専門科目	選択科目	回路設計Ⅰ	2	後	2	長谷川 淳	㈱東芝	担当教員は、㈱東芝の総合研究所および情報通信システム技術研究所において電子通信システムのハードウェアおよびソフトウェア開発の実務経験を有しており、それをもとに回路設計の基礎技術と応用技術および実務経験に基づき、組み込みシステムやコンピュータによる電子回路制御技術、通信ネットワーク技術などについて、実験等を通して教授します。	
専門科目	選択科目	回路設計Ⅱ	2	前	3				
専門科目	選択科目	エレクトロニクス応用実験(B組)	2	後	3				
専門科目	必修科目	基礎電子工学実習 A組	2	後	1	常光 康弘	日本無線(株)	担当教員は、日本無線株式会社での実務経験を有し、電気回路設計技術・電気回路素子特性・周波数特性による共振現象・複素電力等について、演習を通して教授します。	
専門科目	必修科目	基礎電子工学実習 B組(電子・国コ電子)	2	前	1				
専門科目	選択科目	電気回路Ⅰ演習	1	後	1				
専門科目	選択科目	電気回路Ⅱ演習	1	前	2				
専門科目	選択科目	高周波・測定	2	前	3				
専門科目	選択科目	システムエンジニア養成講座Ⅱ	1	後	3				
専門科目	選択科目	電気法規及び施設管理	2	後	2	武子 雅一	(株)東芝	担当教員は、電気メーカーでの配電設備の実務経験を有し、実務での事例を交えて、電気法規と施設管理、電力変換と制御を中心とした応用システム全般の技術について教授します。	
専門科目	選択科目	パワーエレクトロニクス概論	2	後	3				
専門科目	選択科目	通信方式	2	前	3	木下 泰三	(株)日立製作所	担当教員は、大手企業でデジタル光伝送、無線伝送の研究や通信ネットワークの研究開発・製品化の実務を経験しております。研究開発の経験を活かした通信について教授します。	
専門科目	選択科目	通信ネットワーク(電子)	2	後	3				
専門科目	選択科目	電波法規	2	後	3	岡崎 亮	郵政省(現総務省)出向 KDDI	担当教員は、出向により行政機関の仕事や各種手続きを経験し、企業での免許申請手続き、社内への法令理解などに係わった経験を活かして、電波法規について教授します。	
専門科目	選択科目	技術者倫理	2	前	3	桑江 良明	電源開発(株) 公社)日本技術士会	担当教員は、電力会社の技術者としての実務経験と日本技術士会を通じた技術者倫理教育の普及に取り組んできました。この経験を活かして、技術に携わる専門職としての活動や行為の規範について自らが考える授業を通して、技術者倫理を教授します。	
専門科目	選択科目	知的財産権	2	後	3	黒木 義樹	講師 (非常勤)	オンダ国際特許事務所 創英国際特許法律事務所	担当する3名の教員は、弁理士の国家資格を有し、特許事務所や勤務する企業の特許法務部門に所属するなど、十分な実務経験を有しており、実践的な知的財産権制度について教授します。
					増田 光吉	講師 (非常勤)	ソニー株式会社		
					温品 博康	講師 (非常勤)	正林国際特許商標事務所		

計 35 単位

## (3) 情報工学科

科目区分	科目名	単位	期別	配当年次	担当教員名	身分	実務経歴 (所属機関等)	実務経験と授業との関係 (実務的教育内容)	
専門科目	選択科目	電子回路(情報)	2	前	2	高橋 丈博	教授	キヤノン(株)	担当教員は、電子機器メーカーで電子機器装置の研究開発に携わった経験を活かし、電子機器の仕組みや回路設計などについて教授します。
専門科目	選択科目	情報機器インタフェース	2	後	3				
専門科目	選択科目	情報メディア実験(B組)	2	前	2	藤堂 英樹	准教授	映像制作会社オー・エル・エム・デジタル	担当教員は、映像制作会社でのCGシステム・ツール開発経験を活かし、具体的なシステム開発の視点から基礎理論の導入、プログラミング演習を教授します。
専門科目	選択科目	グラフィックスの理論/ゲームの数学	2	前	3				
専門科目	選択科目	コンピュータグラフィックス	2	後	3				
専門科目	選択科目	センサ工学(情報)	2	前	2	足立 正二	講師 (非常勤)	安藤電機(株) 横河電機(株)	担当教員は、企業での計測器開発等の実務経験を生かし、各種センサの理解および周辺回路の設計手法等について教授します。
専門科目	選択科目	通信工学(情報)	2	前	3	岩下 基	講師 (非常勤)	日本電信電話(株)	担当教員は、企業での実務経験を有し、情報通信分野にかかわる技術全般およびそれら技術を基盤としたサービスについて教授します。
専門科目	選択科目	情報システムの構成/コンピュータアーキテクチャII	2	前	3	高村 明裕	講師 (非常勤)	(株)日立製作所 キヤノン(株)	メーカーのハードウェアとソフトウェアの研究開発経験を活かして、コンピュータアーキテクチャについて教授します。
専門科目	選択科目	ヒューマンインタフェース	2	後	3	北原 義典	講師 (非常勤)	(株)日立製作所	担当教員は、企業の研究所でのヒューマンインターフェイスに関する実務経験を活かして、人間と機械が情報をやり取りするための手段や装置、ソフトウェアなどについて教授します。
専門科目	選択科目	情報工学と職業	2	前	3	田中 良一	講師 (非常勤)	大日本印刷(株)	担当教員は、大手印刷会社に勤務し、約20年で大きく事業形態が様変わりした印刷業界を例に、情報工学と職業について教授します。
専門科目	選択科目	情報とモノづくり	2	後	3				担当教員は、大手印刷会社にて電子部品事業部門で経験を積み、回路設計や子会社、事業部の多層基板事業立ち上げなどのモノづくり経験を活かした、最新の動向や手法を教授します。
専門科目	選択科目	技術者倫理	2	前	3	桑江 良明	講師 (非常勤)	電源開発(株) 日本技術士会	担当教員は、電力会社の技術者としての実務経験と日本技術士会を通じた技術者倫理教育の普及に取り組んできました。この経験を活かして、技術に携わる専門職としての活動や行為の規範について自らが考える授業を通して、技術者倫理を教授します。
専門科目	選択科目	知的財産権	2	後	3	黒木 義樹	講師 (非常勤)	オンダ国際特許事務所 創英国際特許法律事務所	担当する3名の教員は、弁理士の国家資格を有し、特許事務所や勤務する企業の特許法務部門に所属するなど、十分な実務経験を有しており、実践的な知的財産権制度について教授します。
					増田 光吉	講師 (非常勤)	ソニー株式会社		
					温品 博康	講師 (非常勤)	正林国際特許商標事務所		

計 26 単位

## (4) デザイン学科

科目区分	科目名	単位	期別	配当年次	担当教員名	身分	実務経歴 (所属機関等)	実務経歴と授業との関係 (実務的教育内容)																																																																																																																							
専門科目	選択科目	プロダクトデザインⅡ・演習	3	後	2	アルパレス・ハイメ	教授	㈱Too See Marketing	担当教員は、デザイン・出版関連企業での実務経験を有し、デザインコンセプトの起案方法、イメージと造形の関係について教授します。																																																																																																																						
専門科目	選択科目	プロダクトデザイン論	2	後	2					専門科目	選択科目	用品設計・演習	3	後	2	阿部 眞理	教授	㈱富士通ゼネラル	担当教員は、家電メーカーのデザイン部署において設計・造形等の実務経験を有している。その経験を活かし、立体造形を行うための基礎知識と技術や生活用品の企画立案およびデザイン方法について教授する。	専門科目	選択科目	デザイン基礎B・演習／デザイン基礎Ⅱ・演習(デザイン・国コデ)	3	前	1	専門科目	選択科目	生活デザインⅡ・演習	3	前	3	専門科目	選択科目	生活デザインⅢ・演習	3	後	3	専門科目	選択科目	デザイン基礎B・演習／デザイン基礎Ⅱ・演習(デザイン・国コデ)	前出	前	1	専門科目	選択科目	室内設計・演習	3	後	2	白石 照美	教授	ミサワホーム㈱	担当教員は、住宅メーカーにおけるデザイン部署での実務経験を有している。その経験を活かし、生活に密着した製品の提案およびデザイン方法、生活空間およびその構成要素について、企画およびアイデアの展開・設計・表現技術等について教授します	専門科目	選択科目	生活デザインⅡ・演習	前出	前	3	専門科目	選択科目	生活デザインⅢ・演習	前出	後	3	専門科目	選択科目	デザイン基礎A・演習／デザイン基礎Ⅰ・演習(デザイン・国コデ)	3	前	1	専門科目	選択科目	視覚デザイン・演習	3	後	2	小出 昌二	准教授	(株)マドラ	担当教員は、広告制作会社でデザイナーとしての実務経験を有し、イラストレーションと写真に関する表現と印刷データ作成、グラフィックデザインの基礎等について教授します。	専門科目	選択科目	コミュニケーションデザイン・演習	3	前	3	専門科目	選択科目	視覚デザイン論	2	前	3	専門科目	選択科目	図学・デザイン製図	3	前	2	永見 豊	准教授	㈱長大構造事業部	担当教員は、株式会社長大構造事業部での実務経験を有し、製図や透視図の作成方法、問題解決型と提案型のデザインプロセスについて教授する。	専門科目	選択科目	景観デザイン論	2	前	3	専門科目	選択科目	CG表現・演習	3	後	2	崔 烘碩	准教授	(株)サラヴィオ化粧品	担当教員は、化粧品メーカーでデザイナーとしての実務経験を有し、該当科目におけるデザインツールの基礎と応用、CGコンテンツ作成方法等について教授します。	専門科目	選択科目	デジタルデザイン基礎実習(デザイン・国コデデザイン)	2	後	1	専門科目	選択科目
専門科目	選択科目	用品設計・演習	3	後	2	阿部 眞理	教授	㈱富士通ゼネラル	担当教員は、家電メーカーのデザイン部署において設計・造形等の実務経験を有している。その経験を活かし、立体造形を行うための基礎知識と技術や生活用品の企画立案およびデザイン方法について教授する。																																																																																																																						
専門科目	選択科目	デザイン基礎B・演習／デザイン基礎Ⅱ・演習(デザイン・国コデ)	3	前	1																																																																																																																										
専門科目	選択科目	生活デザインⅡ・演習	3	前	3																																																																																																																										
専門科目	選択科目	生活デザインⅢ・演習	3	後	3																																																																																																																										
専門科目	選択科目	デザイン基礎B・演習／デザイン基礎Ⅱ・演習(デザイン・国コデ)	前出	前	1																																																																																																																										
専門科目	選択科目	室内設計・演習	3	後	2	白石 照美	教授	ミサワホーム㈱	担当教員は、住宅メーカーにおけるデザイン部署での実務経験を有している。その経験を活かし、生活に密着した製品の提案およびデザイン方法、生活空間およびその構成要素について、企画およびアイデアの展開・設計・表現技術等について教授します																																																																																																																						
専門科目	選択科目	生活デザインⅡ・演習	前出	前	3																																																																																																																										
専門科目	選択科目	生活デザインⅢ・演習	前出	後	3																																																																																																																										
専門科目	選択科目	デザイン基礎A・演習／デザイン基礎Ⅰ・演習(デザイン・国コデ)	3	前	1																																																																																																																										
専門科目	選択科目	視覚デザイン・演習	3	後	2	小出 昌二	准教授	(株)マドラ	担当教員は、広告制作会社でデザイナーとしての実務経験を有し、イラストレーションと写真に関する表現と印刷データ作成、グラフィックデザインの基礎等について教授します。																																																																																																																						
専門科目	選択科目	コミュニケーションデザイン・演習	3	前	3																																																																																																																										
専門科目	選択科目	視覚デザイン論	2	前	3																																																																																																																										
専門科目	選択科目	図学・デザイン製図	3	前	2	永見 豊	准教授	㈱長大構造事業部	担当教員は、株式会社長大構造事業部での実務経験を有し、製図や透視図の作成方法、問題解決型と提案型のデザインプロセスについて教授する。																																																																																																																						
専門科目	選択科目	景観デザイン論	2	前	3																																																																																																																										
専門科目	選択科目	CG表現・演習	3	後	2	崔 烘碩	准教授	(株)サラヴィオ化粧品	担当教員は、化粧品メーカーでデザイナーとしての実務経験を有し、該当科目におけるデザインツールの基礎と応用、CGコンテンツ作成方法等について教授します。																																																																																																																						
専門科目	選択科目	デジタルデザイン基礎実習(デザイン・国コデデザイン)	2	後	1																																																																																																																										
専門科目	選択科目	コミュニケーションデザイン・演習	前出	前	3																																																																																																																										

専門科目	選択科目	デザイン表現法・演習	3	後	1	早川 貴章	講師 (非常勤)	(株)INAX C.H.O.design	担当教員は、メーカーのデザイン部及びデザイン会社勤務後にデザイン事務所を開設。デザイン全般の基礎について教授します。
専門科目	選択科目	デジタルデザイン基礎実習(デザイン・国コデザイン)	前出	後	1	牧口 和佳子	講師 (非常勤)	株式会社オールアバウト (All About,Inc.)	担当教員は、出版社での実務経験を有し、該当科目におけるデザインツールの基礎と応用について教授します。
専門科目	選択科目	コンテンツデザイン演習/デジタルサウンドデザイン演習	2	後	2	中橋 孝晃	講師 (非常勤)	株式会社ジュドー	担当教員は、メーカーでの実務経験後起業し、「サウンドメディア制作」について教授します。
専門科目	選択科目	ユニバーサルデザイン	2	後	3	松岡 由幸	講師 (非常勤)	日産自動車(株)	担当教員は、車のデザイン・設計の経験、慶應義塾大学における福祉車両、車椅子、保護帽子などのデザイン・研究開発の事例を授業内で紹介し、専門知識と技術を教授します。
専門科目	選択科目	図学・デザイン製図	前出	前	2	小松 一格	講師 (非常勤)	株式会社丹青社	担当教員は、株式会社丹青社での実務経験を有し、製図や透視図の作成方法について教授する。
専門科目	選択科目	技術者倫理	2	前	3	桑江 良明	講師 (非常勤)	電源開発(株) 日本技術士会	担当教員は、電力会社の技術者としての実務経験と日本技術士会を通じた技術者倫理教育の普及に取り組んできました。この経験を活かして、技術に携わる専門職としての活動や行為の規範について自らが考える授業を通して、技術者倫理を教授します。
専門科目	選択科目	知的財産権	2	後	3	黒木 義樹	講師 (非常勤)	オンダ国際特許事務所 創英国際特許法律事務所	担当する3名の教員は、弁理士の国家資格を有し、特許事務所や勤務する企業の特許法務部門に所属するなど、十分な実務経験を有しており、実践的な知的財産権制度について教授します。
					増田 光吉	講師 (非常勤)	ソニー株式会社		
					温品 博康	講師 (非常勤)	正林国際特許商標事務所		

計 52 単位

令和5年度 実務経験のある教員による主な授業科目

5. 国際学部 国際学科

科目区分		科目名	単位	期別	配当年次	担当教員名	身 分	実務経歴 (所属機関等)	実務経験と授業との関係 (実務的教育内容)
専門共通	選択科目	国際社会学	2	後	1	新田目 夏実	教授	(株)ジェイ・シー・ピー	担当教員は、バクダッド首都圏総合開発計画に従事するなどの海外在住の実務経験を活かし、グローバル化社会が直面する諸問題を社会学的観点から教授します。
コース専門	選択科目	人口学	2	前	2				担当教員は、国際開発コンサルタントとしての実務経験を活かし、理論的に少子高齢化と国際移動について教授します。
コース専門	選択科目	都市開発	2	前	2				担当教員は、バクダッド首都圏総合開発計画に従事するなどの海外在住の実務経験を活かし、八王子市の社会問題を事例に、市民社会における問題解決手法を教授します。
コース専門	選択科目	アジアの環境問題	2	後	2	原嶋 洋平	教授	公益財団法人地球環境戦略研究機関	担当教員は、地球環境戦略研究機関(IGES)で主任研究員としての実務経験を有し、当該科目におけるアジア地域の持続可能な開発の実現手法について教授します。
専門共通	選択科目	地球環境	2	前	2				担当教員は、地球環境戦略研究機関(IGES)で主任研究員としての実務経験を有し、当該科目における地球環境問題の解決に向けた国際戦略について教授します。
基礎科目	選択科目	人間と環境	2	前	1				担当教員は、公益財団法人地球環境戦略研究機関で主任研究員としての実務経験を有し、当該科目における持続可能な開発に向けた様々な主体の取組みについて教授します。
コース専門	選択科目	開発計画	2	後	2	佐原 隆幸	教授	国際協力機構	担当教員は、国際協力機構での実務(コンサルタントおよび現地職員の指導など)を活用し、プロジェクトに必要な基礎的手法について教授します。
コース専門	選択科目	技術移転論	2	前	2				担当教員は、国際協力機構での実務(コンサルタントおよび現地職員の指導など)を活用し、3層のキャパシティビルディング手法などについて教授します。
コース専門	選択科目	参加型プロジェクト	2	前	2				担当教員は、国際協力機構での実務(コンサルタントおよび現地職員の指導など)を活用し、学生自らが地域で直面する課題に適用できる力を教授します。
コース専門	選択科目	現代のジャーナリズム	2	後	2	野村 進	教授	フリージャーナリスト 「朝日新聞」「読売新聞」書評委員	担当教員は、40年以上のフリーランスのジャーナリストの実務経験を活かし、インターネット社会で急変したメディアの一大変革期にいかに対応するかを教授します。
コース専門	選択科目	インフラ開発(応用)	2	後	2	徳永 達己	教授	国際協力事業団 青年海外協力隊 (株)エイト日本技術開発	担当教員は、青年海外協力隊、インフラ開発に関する研究員や開発コンサルタントの経験を活かしたインフラの計画策定技術の能力向上について教授します。
コース専門	選択科目	インフラ開発(基礎)	2	前	2				担当教員は、青年海外協力隊、インフラ開発に関する研究員や開発コンサルタントの経験を活かしたインフラの計画の運用と基礎について教授します。
基礎科目	選択科目	国際特別講座(実践のまちづくり I)	2	前	1				青年海外協力隊、開発コンサルタントの実務経験を活かし、フィールドワークを通じた、地域活性化事業や地方創生に資する基礎的な能力について教授します。
基礎科目	選択科目	国際特別講座(実践のまちづくり II)	2	後	1				
専門共通	選択科目	中国	2	前	1	岡田 実	教授	国際協力機構	担当教員は、JICAから10年間北京に駐在し、現代中国の動向をフォローするとともに、中国政府との経済技術協力や国際交流の実務を活かした知見・経験を教授します。
				後	1				
コース専門	選択科目	中国の政治	2	前	2				
コース専門	選択科目	日本と中国	2	後	2				

## 5. 国際学部 国際学科

科目区分		科目名	単位	期別	配当年次	担当教員名	身分	実務経歴 (所属機関等)	実務経験と授業との関係 (実務的教育内容)
コース専門	必修科目	ODA概論	2	前	2	藍澤 淑雄	教授	青年海外協力隊 国際開発センター	担当教員は、発展途上国の各種プロジェクトにおける実務経験を活かし、日本および欧米のODAが支援対象としてきた開発途上国の課題について教授します。
専門共通	選択科目	国際協力入門	2	前	1				担当教員は、国内機関のコミュニティ開発分野のコンサルタントとしての実務経験を活かし、途上国の抱える現状と開発課題など基礎的な知識を教授します。
コース専門	選択科目	国際社会とボランティア	2	後	1				担当教員は、国内機関のコミュニティ開発分野のコンサルタントとしての実務経験を活かし、国際社会におけるボランティアの役割について教授します。
コース専門	選択科目	コミュニティ開発	2	前	2	藍澤 淑雄	教授	青年海外協力隊 国際開発センター	担当教員は、国内機関のコミュニティ開発分野のコンサルタントとしての実務経験を活かし、コミュニティ開発の現場を把握するための「見方と枠組」について教授します。
コース専門	選択科目	制度開発	2	後	2	川上 高司	教授	プレッチャースクール外交政策分析研究所 防衛庁	担当教員は、国際開発コンサルタントとしての実務経験を活かし、多様な地域社会における制度のあり方とその開発について教授します。
コース専門	選択科目	米国の歴史と文化	2	後	2				担当教員は、米国の政策決定や防衛省の外交政策や安全保障政策に従事した経験を活かし、多民族国家アメリカの成立、アメリカの考えを教授します。
専門共通	選択科目	北米	2	前	1				担当教員は、米国の政策決定や防衛省の外交政策や安全保障政策に従事した経験を活かし、今後のアメリカの対外政策の分析について教授します。
コース専門	選択科目	インドの経済	2	後	2	椎野 幸平	准教授	日本貿易振興機構	担当教員は、インド駐在での実務経験を有し、当該科目におけるインド経済・企業活動等の実態等について教授します。
専門共通	選択科目	国際経済入門	2	後	1				担当教員は、政府系機関での実務経験を有し、当該科目における通商政策の展開や企業によるFTAの活用・課題等について教授します。
専門共通	選択科目	地域研究の方法	2	前	1				担当教員は、政府系機関調査部での実務経験に基づき、統計の活用方法や分析方法等について教授します。
専門共通	選択科目	東南アジア	2	前	1				担当教員は、シンガポール駐在での実務経験を有し、当該科目における東南アジアの経済・ビジネスの実態について教授します。
コース専門	選択科目	マレーシア・シンガポールの政治と経済	2	後	2				担当教員は、シンガポール駐在での実務経験を有し、シンガポール政府のハブ戦略や両国における企業活動等も含めて授業します。
コース専門	選択科目	経営学	2	前	2	竹下 幸治郎	准教授	日本貿易振興機構	担当教員は、日本貿易振興機構の実務経験を活かし、様々な民間企業の経営課題に接してきた経験を教授します。
専門共通	選択科目	ラテンアメリカ・オセアニア	2	前	1				担当教員は、日本貿易振興機構の実務経験を活かし、ラテンアメリカおよびオセアニア諸国の概要把握と当該国・地域の社会課題について教授します。
コース専門	選択科目	ラテンアメリカの経済	2	後	2				担当教員は、日本貿易振興機構の実務経験を活かし、ラテンアメリカ域内主要国の産業発展、国内経済の特性、FTA網の形成など同地域の経済全般について教授します。
コース専門	選択科目	映像文化論	2	前	2	佐藤 博昭	講師 (非常勤)	桑沢デザイン研究所	担当教員は映像作家として、作品制作／発表、映像ワークショップを各地で行っており、その実務経験を活かした映像の文化的展開を教授します。
コース専門	選択科目	ボランティア論／ボランティア活動と生涯学習	2	後	2	市川 斉	講師 (非常勤)	公益社団法人 シャンティ国際ボランティア会	担当教員は民間国際協力団体(NGO)の公益社団法人シャンティ国際ボランティア会の職員・役員として33年間従事し、阪神・淡路大震災後の神戸で緊急人道支援、海外ではアフガニスタンやミャンマーで初等教育改善事業に関わった。その実務経験を活かした活動を教授します。
コース専門	選択科目	北米の政治	2	後	2	宇佐美 正行	講師 (非常勤)	参議院外交防衛調査室長	担当教員は、調査業務等の実務経験を活かし、実務的視点を加味しつつアメリカ政治や日米関係について教授します。
コース専門	選択科目	インドシナの歴史と文化	2	前	2	小川 有子	講師 (非常勤)	ベトナム大使館ベトナムJICA事務所	担当教員は、ベトナムに日本大使館やJICA事務所勤務し、NHKBSワールドニュース通訳などの経験を活かし、現地事情や最新の社会状況などを教授します。

5. 国際学部 国際学科

科目区分		科目名	単位	期別	配当年次	担当教員名	身分	実務経歴 (所属機関等)	実務経歴と授業との関係 (実務的教育内容)
コース専門	選択科目	2年ゼミナール	4	全期	2	担当複数(実務経験を持つ教員) 藍澤 淑雄、新田目 夏実、岡田 実、椎野 幸平、竹下 幸治郎、徳永 達己、原嶋 洋平			実務経験を持つ担当教員(専任教員)のゼミナールで、各ゼミナールの演題に沿って、教員の実務経験を活かした課題探求・解決について教授します。
コース専門	選択科目	3年ゼミナール	4	全期	3				
コース専門	選択科目	4年ゼミナール	4	全期	4				

計 84 単位